

スポーツの社会的価値創出ラボ

ラボの課題

スポーツの社会的価値を創出し、地域に活かすこと
春学期の活動報告（トップスポーツチームによる地域活性化など）

行った取り組み

< トップスポーツチームの社会的価値学習 >

- ・トップスポーツチームが社会に及ぼす影響を考えた。

< トップスポーツチーム社会的価値ワークショップ >

- ・トップスポーツチームは単なる競技の枠を超え、地域社会に多面的な価値をもたらす存在として注目されている。教育・福祉・観光振興・魅力発信・経済活性化などさまざまな分野でスポーツが果たす役割は増えている。
- ・経済的価値と社会的価値、この間に存在する共通価値の創造。この創出が今後のトップスポーツチームが輝くための切り札になる。

< 渋川海岸ビーチスポーツ視察 >

- ・渋川海岸現地に向かい、賑わいを見せるビーチスポーツを肌で感じ、このフィールドでどのような価値を生み出せるかを全員で考えた。

< 渋川海岸事業運営計画案の創出 >

- ・渋川マリンアクティビティの運営の方々および岡山トヨタと協力し、マネタイズ・事業計画・予想されるメリットデメリット含め、現実的な事業計画を創出した。また実際にプレゼンも実施した。



まとめ

- ・春学期、私たちは主にトップスポーツチームの社会的価値の創出、渋川海岸マリンアクティビティの事業創出について、体験・学習・実行した。

この学習機会により、日頃知ることのなかったマリンアクティビティや、トップスポーツチームの地域に対する貢献などに造詣が深まり、この議論を通じて考えられる地域課題についてさらなる意欲関心が見込まれた。秋に続くゼミでもこの経験を生かし、将来に繋げていきたい。

担当教員：林恒宏

所属学生 4名

ポスター制作：竹本拓史・土岐健太・佐藤拓郎・高橋樂